

新国立劇場舞台美術センター保管棟 A 等クレーン改修その他工事

図面リスト

| 図面番号 | 図面名称 | 縮尺 |
|------|------------------------------------|-----------|
| C-01 | 表紙・図面リスト | — |
| 特-01 | 特記仕様書 | — |
| C-02 | 案内図・配置図 | 1:1000 |
| C-03 | 工事項目一覧表 | — |
| C-04 | 保管棟 A 1階平面図、改修範囲、天井走行クレーン平面・断面図 | 1:200 |
| C-05 | 保管棟 B 1階平面図、改修範囲、天井走行クレーン平面・断面図 | 1:200 |
| C-06 | 保管棟 A・B 既設コンテナ姿図、コンテナ用キャスターローラー製作図 | 1:50, 1:5 |
| C-07 | 保管棟 C 1階平面図、改修範囲、クレーン用ワイヤーロープ仕様表 | 1:200 |
| C-08 | 保管棟 C 断面図 | 1:200 |
| C-09 | 保管棟 C 動力制御盤外形図、改修機器表 | 1:20 |
| C-10 | 保管棟 D 1階平面図、改修範囲 | 1:200 |
| C-11 | 保管棟 D 断面図 | 1:300 |
| C-12 | 保管棟 D クレーン地上設備平面・正面図、改修範囲 | 1:100 |

| | | | | |
|--|----------------------------|---|--------------------------|--------------|
| | 独立行政法人 日本芸術文化振興会 財務部施設課 | 工事名称 新国立劇場舞台美術センター保管棟 A 等クレーン改修その他工事 図面名称 表紙・図面リスト | 年度 令和 8 年度 縮尺 — | 図面番号 C-01 |
|--|----------------------------|---|--------------------------|--------------|

新国立劇場舞台美術センター保管棟A等クレーン改修その他工事

I 工事概要

- 1. 工事場所 千葉県銚子市豊里台1丁目1044番地(舞台美術センター構内)
2. 完成期限 令和9年3月31日(水曜日)

Table with 5 columns: 建物名称, 保管棟A, 保管棟B, 保管棟C, 保管棟D. Rows include 工種 (模様替, 鉄骨造), 階数 (地上1階), 建築基準法による (延べ面積), 消防法施行令別表第一の区分, 改修面積, 備考.

4. 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)

Table with 5 columns: 工事種目, 保管棟A, 保管棟B, 保管棟C, 保管棟D. Rows include クレーン設備, 専用コンテナ, and empty rows.

5. 指定部分 ○無 ○有 対象部分 ()
指定部分工期 年 月 日

6. 概成工期 ○無 ○有 令和 年 月 日 (曜日)
(第1編1.1.2) [第1編1.1.2]

II 工事仕様

- 1. 共通仕様
(1) 文部科学省発注工事請負等契約規則(文部科学省訓令第二十二号)別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面12枚及び本特記仕様書1枚によるほか、●印の付いたものを適用する。
(2) 建築工事及び電気設備工事を本工事に含む場合は、それぞれの特記仕様書を適用する。
2. 特記仕様
(1) 本特記仕様書の表記
1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。

章 項目 特記事項

● 一般共通事項

○適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
○風圧力
風速(Vo= m/s)
地表面粗度区分()
○積雪荷重
建設省告示第1455号における区域別表()

●電気保安技術者

Table with 2 columns: 項目名, 電気保安技術者. Rows include 第3種電気主任技術者, 1級電気工事施工管理技術者, 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者, etc.

●施工条件

工事に際し、監督職員等と事前に作業工程調整を行い、各保管棟内収蔵コンテナの移動・入出庫作業が無い日程に本工事作業を行うこと。

●発生材の処理等

発生材の処理は、下記による。

- (1) 引渡しを要するもの
1) 品名 保管棟A・Bコンテナキャスターローラー(交換取外し品の内、劣化が少ないものを選別)
2) 引渡し先 独立行政法人日本芸術文化振興会
3) 集積場所 舞台美術センター内指定場所
4) 集積方法 箱詰め集積
(2) 特別管理産業廃棄物
1) 品名
2) 処理方法
(3) 現場において再利用するもの
1) 品名
2) 使用場所
(4) 再生資源化するもの
1) 品名
(5) その他の発生材
1) 品名 全発生材
2) 処理方法 構外搬出処分

●環境への配慮

- (1) 本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和7年1月閣議決定)」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。
(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、断熱材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びブスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③接着剤は、可塑性(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びブスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。

○機材の品質等

- (1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
(2) 下表に機材名が記載された製造業者等は、以下に指定する事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。
ただし、以下に指定する事項を評価されたことを示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。
○品質及び性能に関する試験データを整備していること。
○生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
○安定的な供給が可能であること。
○法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
○製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
○販売、保守等の営業体制を整えていること。

○機材の検査等機材の検査に伴う試験

Table with 3 columns: 機材名, 検査, 試験, 備考. Rows include 事前調査, 調査項目, 調査範囲, 調査方法, 下記の職種及び作業に適用する, etc.

●施工調査

事前調査 ●本工事 ○別途
調査内容 ○特定の施設
調査項目 ●既存資料調査
調査範囲 ○図示 ●既存設計図、施工図等
調査方法 ○図示 ○

○技能士

- (第1編1.5.2) [第1編1.6.2]
○配管(配管工事)
○建築板金(ダクト製作及び取付)
○熱絶縁施工(保温工事)
○冷凍空調調和機器施工(チリングユニット等の据付け及び整備)

○施工の検査等検査に伴う試験・立会い等

Table with 3 columns: 施工部分, 検査, 立会, 試験, 備考. Rows include 下記の施工部分は、監督職員の検査・立会い・検査に伴う試験を受ける, etc.

○技術検査

- (第1編1.6.2) [第1編1.7.2]
工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。

●完成時の提出図書

Table with 3 columns: 名称, 体裁等. Rows include 完成図 CADデータ(電子納品)及び電子データ, 原図 A1版(部) A3版(3部), 複写図製本(A4版厚紙表紙金文字入)(3部), 複写図複製本 A1版(部) A3版(3部), 安全に関する資料 紙媒体(3部) 電子データ, 工事写真 紙媒体(3部) 電子データ

※紙媒体はA4版ファイル綴じ、電子データはPDF形式とする。
電子納品は次による。
(1)貸与する設計図CADデータの著作権者名：日本芸術文化振興会
ファイル形式：JWW
貸与条件：貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図以外に使用しないこと。
(2)電子納品の対象は上記によるほか、監督職員と受注者で協議を行う。
(3)電子成果品は、提出前にウイルス対策を実施したうえで監督職員に提出する。
(4)提出方法及びファイル形式は以下による。
CADデータ：JWW、DXF及びPDF
提出方法：CD又はDVDに保存し、3部提出する。

○石綿含有建材の調査

(第1編1.5.1) [第1編4.1.2]
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。

○他工事又は他工種との取り合い

図面に特記なき場合は、工事区分表による。

○電動機

- (第2編1.2.1) [第2編1.2.1]
●電源周波数 ●50Hz ○60Hz
(1)機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。
(2)電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。

●総合試運転調整

- (第2編1.5.6) [第2編1.6.7]
●本工事 ○別途
調整項目(測定箇所等は監督職員の指示による。)
●クレーン走行、巻き上げ等動作
○
○

●足場その他

- (第2編4.1.1) [第1編2.2.1]
○別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。
●必要な足場について本工事で設置する。
○内部足場(○種○種) ○外部足場(○種○種)
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

○埋め戻し土・盛土

- (第2編4.2.1) [第2編4.2.1]
○根切り土の良質土 ○山砂の類
以下の配管は、管の周囲に山砂の類を施す。
○
○構内敷きならしとする。 ○構外に搬出し、適切に処分する。

○建設発生土の処理方法

- (第2編4.2.1) [第2編7.1.1]
設備機器の固定は、次によるほか、すべて建築設備耐震設計施工指針2014年版(独立行政法人建築研究所監修)による。
(1)機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の重量[kN](水槽類は満水時の液体重量を含む設備機器総重量)に、地域係数及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

○耐震措置

Table with 4 columns: 機器種別, 重要機器, 一般機器, 重要機器, 一般機器. Rows include 上層階, 屋上及び塔屋, 中間階, 地階・1階, etc.

- ・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
・水槽類にはオイルタンクを含む。
・重要機器は次による。
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]
[名称:] [記号:] [名称:] [記号:]

(2)設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

○配管

- (第2編第2章) [第2編第2章]
(1)ステンレス鋼管の接合は、下記による。
○呼び径60S u以下(○SAS322を満足した継手 ○)
(2)溶接部の非破壊検査 ○不要 ○要(フレキシブルジョイントを備える配管は、適正な面間寸法が保持できるように施工し、その寸法を記録保存する。

○地中埋設標等

- (第2編2.7.1～3) [第2編2.7.1～3]
(1)地中埋設標 ○要(図示による) ○不要
(2)埋設表示テープ ○要(排水管を除く) ○不要

○絶縁継手

- (第2編2.2.12) [第2編2.4.1]
図示の位置に取り付ける。
既設配管を含む部分の試験 ○要(方法及び圧力:) ○不要

○保温

- (第2編3.1.1～6) [第2編3.1.1～4]
標準仕様書第2編によるほか次による。ただし、各工事種目で別に指定されたものは除く。
○多湿箇所は下記による。
室名:
○共同構内の保温種別は下記による。
ダクト:
配管:

●塗装

- (第2編3.2.1) [第2編3.2.1]
次の露出配管は、塗装又は記載の仕上げとする。
○屋外: ○ドレン管(○指定色塗装 ○)
○金属電線管(○溶融亜鉛めっき仕上げ[付着量300g/m²以上] ○指定色塗装)

○天井仕上げ区分

- () 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。

●電線類

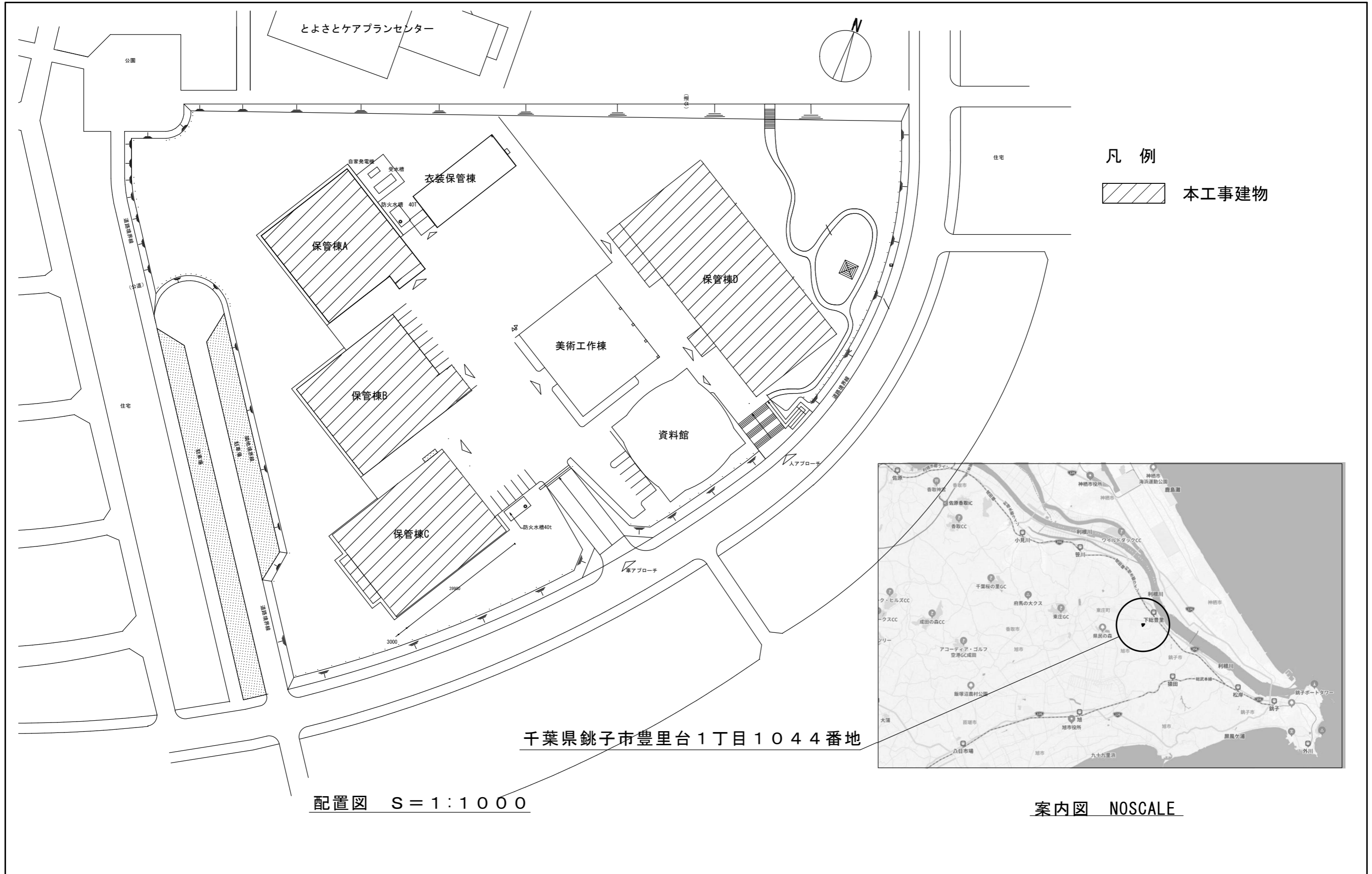
- (第2編4.7.1) [第2編4.7.1]
○監視・制御システムのサイバセキユリティ

○既存躯体への穿孔

- (第2編6.2.1)
外部ネットワークと接続する制御システム
○あり(対象設備:) ○なし
外部ネットワークと接続する箇所の不正アクセス防止対策
○ファイアウォール ○統合脅威管理(UTM)
盤・キャビネットの錠の鍵
○製造者の標準鍵
○錠の指定あり
対策機器(○監視盤 ○自動制御盤 ○)

- はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に下記の方法により埋設物調査を行い、監督職員に報告する。
○ 歩き式埋設物調査 ○ 放射線透過検査

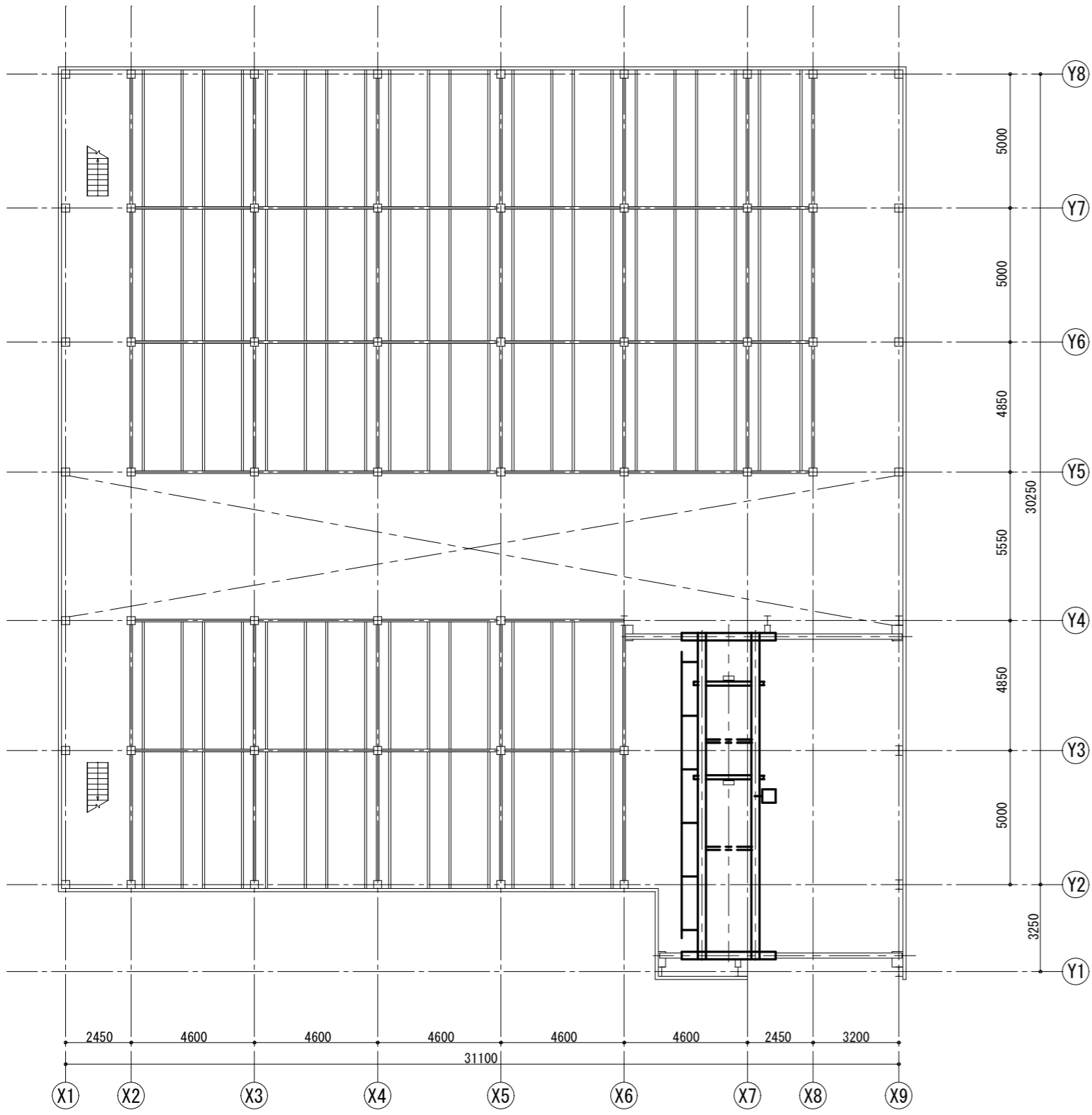
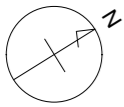
Table with 4 columns: 独 立 行 政 法 人 日 本 芸 術 文 化 振 興 会 財 務 部 施 設 課, 新 国 立 劇 場 舞 台 美 術 セ ン タ ー 保 管 棟 A 等 ク レ ー ン 改 修 そ の 他 工 事, 令 和 8 年 度, 図 面 番 号. Rows include 図面名称 特記仕様書, 縮尺 -, 特一〇一



| | | | |
|------------------------------------|---|---|----------------------|
| <p>独立行政法人 日本芸術文化振興会 財務部施設課</p> | <p>工事名称 新国立劇場舞台美術センター保管棟A等クレーン改修その他工事</p> <p>図面名称 案内図・配置図</p> | <p>年度 令和8年度</p> <p>縮尺 1:1,000</p> | <p>図面番号 C-02</p> |
|------------------------------------|---|---|----------------------|

工事項目一覧表

| 建物別 工事対象 | 改修範囲 | | | |
|--------------------|---|---|--|--|
| | 保管棟A | 保管棟B | 保管棟C | 保管棟D |
| 既設クレーン設備製作所 | (株)キトー | (株)キトー | (株)三井E&S (旧 三井造船) | (株)キトー |
| ●荷役用 天井クレーン設備 | 手動操作用 無線式リモコン取替 一式 (機器仕様 図C-04参照) | 手動操作用 無線式リモコン取替 一式 (機器仕様 図C-05参照) | | |
| ●天井クレーン型 自動倉庫設備 | | | 手動操作用 無線式リモコン取替 一式 横行給電ケーブルキャリア緩衝パッド取替 主巻用ワイヤー取替 振止用ワイヤー取替 ガイド用ワイヤー取替 (機器仕様 図C-07参照) 既設動力制御盤内インバーター取替 (機器仕様 図C-09参照) | 手動操作用 無線式リモコン取替 一式 (機器仕様 図C-10参照) 半自動運転対応制御更新 (改修範囲 図C-12参照) |
| ●専用コンテナ | 既設コンテナ車輪取替 脚部φ200キャスター取替 (機器仕様 図C-06参照) | 既設コンテナ車輪取替 脚部φ200キャスター取替 (機器仕様 図C-06参照) | | |



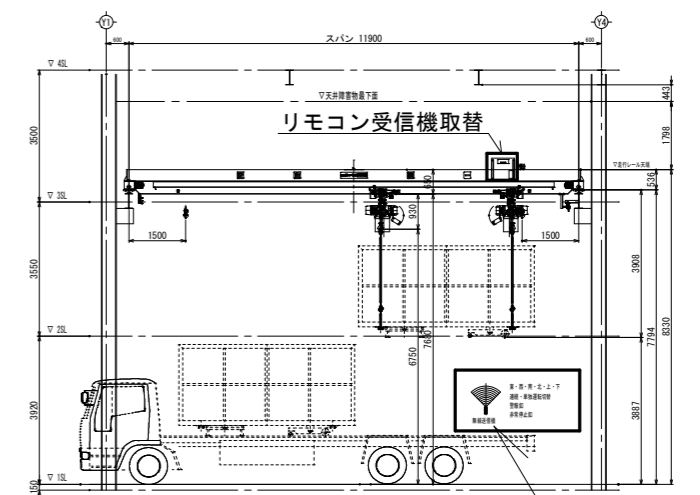
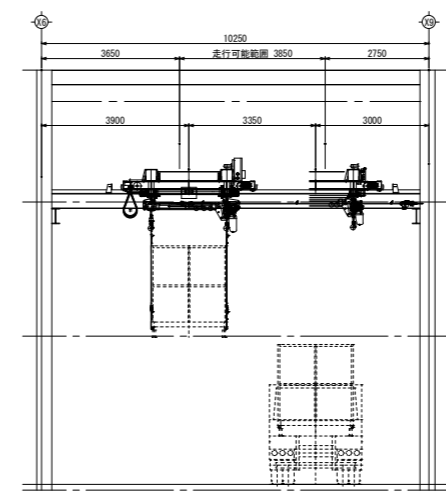
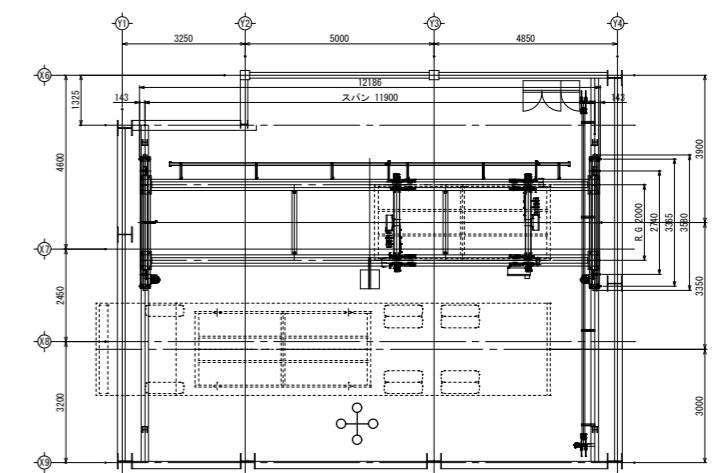
保管棟A 1階平面図 S=1:200

改修範囲

クレーン操作無線リモコン（送信機、受信機）取替 数量：送信機2個、受信機1個
 付属品：肩掛けベルト式送信機カバー、方向銘板シール、充電器、ACアダプター、
 バッテリーパック、その他一式
 制御内容：巻上、横行、走行
 参考型番：朝日音響機 RC-60000

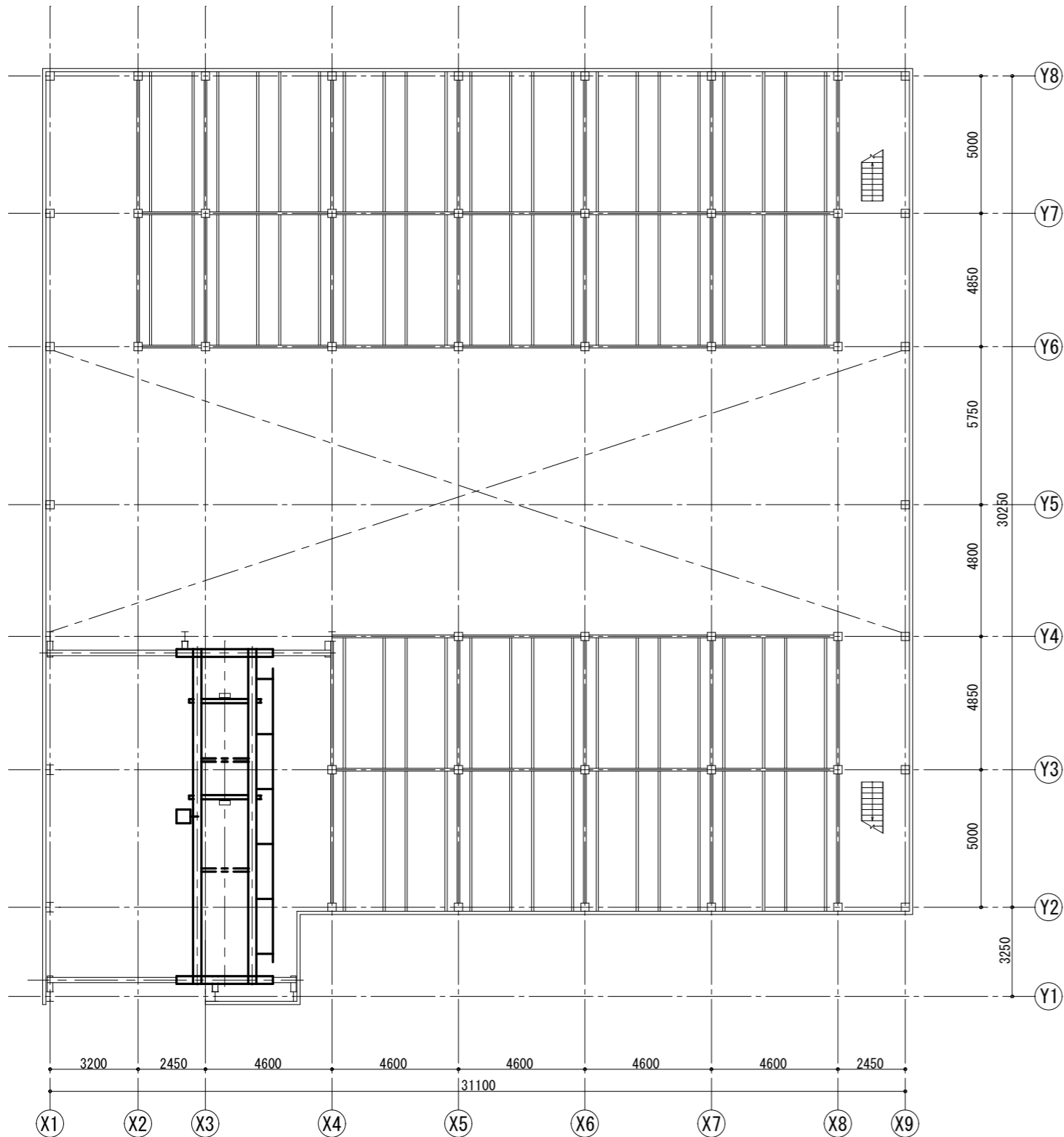
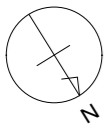
既設クレーン仕様（参考）

機キトー ダブルレール形電動式走行クレーン
 定格荷重×揚程×スパン 2.8(1.4+1.4)t×7m×11.9m



(参考) 天井走行クレーン 平面・断面図 S=1:200

| | | | |
|----------------------------|--|-------------|--------------|
| 独立行政法人 日本芸術文化振興会 財務部施設課 | 工事名称 新国立劇場舞台美術センター保管棟A等クレーン改修その他工事 | 年度 令和8年度 | 図面番号 C-04 |
| | 図面名称 保管棟A 1階平面図、改修範囲、天井走行クレーン平面・断面図 | 縮尺 1:200 | |



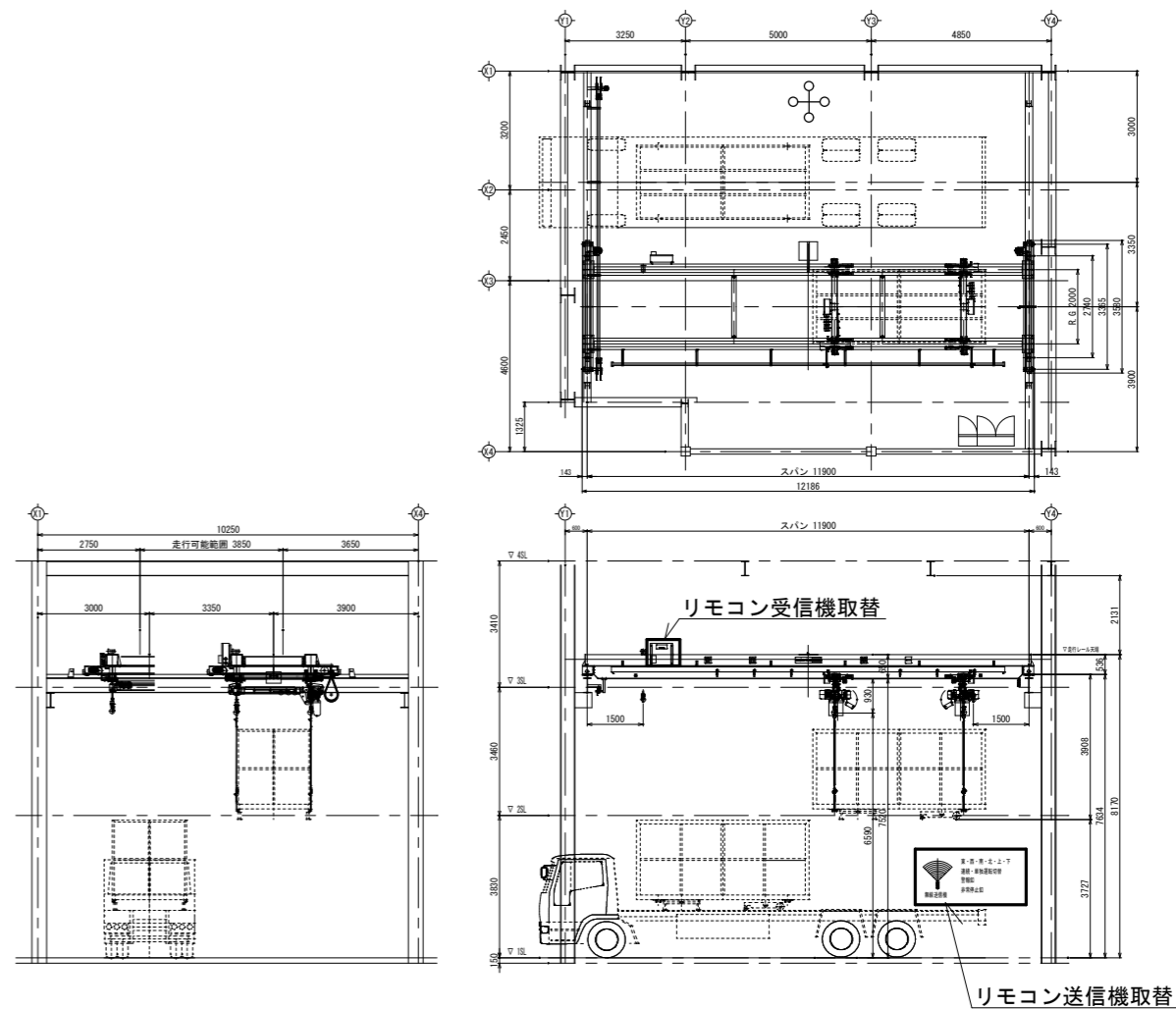
保管棟B 1階平面図 S=1:200

改修範囲

クレーン操作無線式リモコン（送信機、受信機）取替 数量：送信機2個、受信機1個
 付属品：肩掛けベルト式送信機カバー、方向銘板シール、充電器、ACアダプター、
 バッテリーパック、その他一式
 制御内容：巻上、横行、走行
 参考型番：朝日音響機 RC-60000

既設クレーン仕様（参考）

機キットー ダブルレール形電動式走行クレーン
 定格荷重×揚程×スパン 2.8(1.4+1.4)t×7m×11.9m



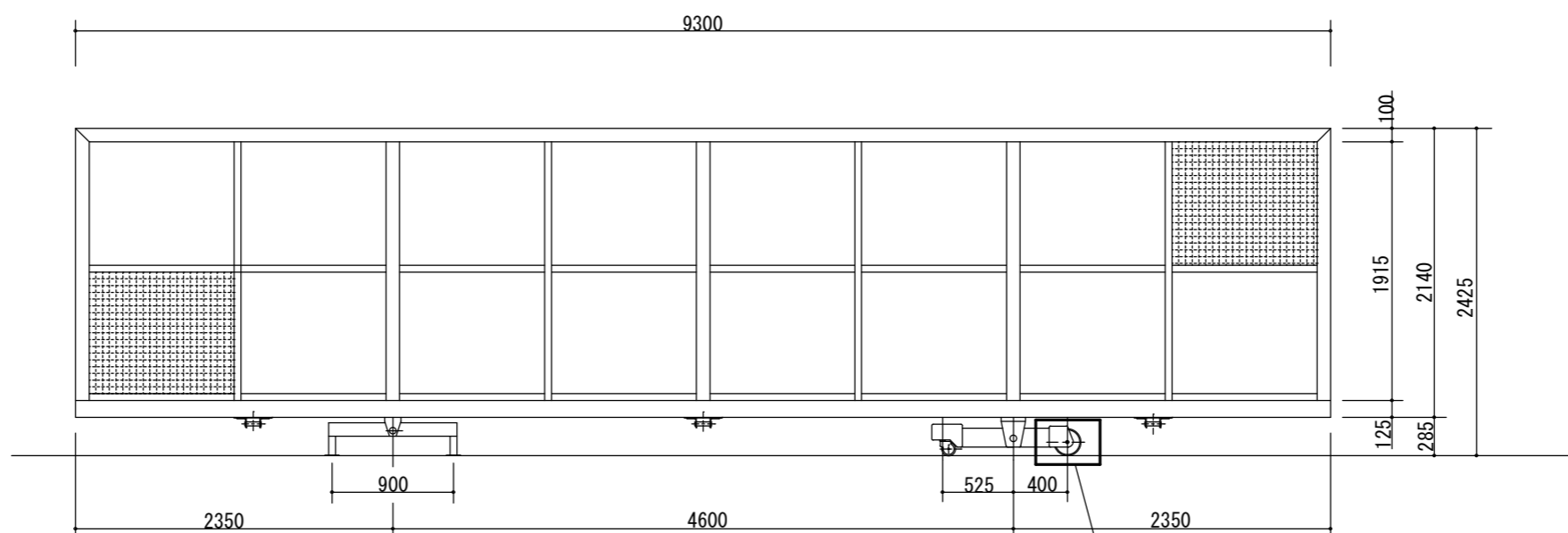
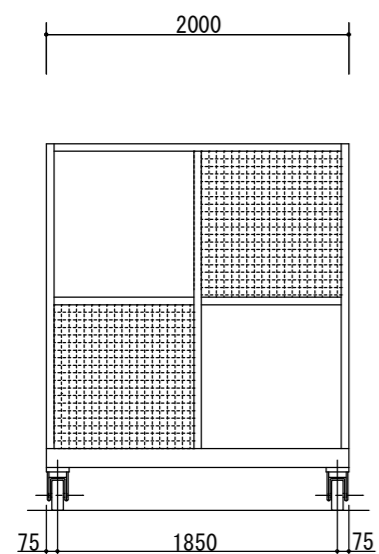
(参考) 天井走行クレーン 平面・断面図 S=1:200

独立行政法人 日本芸術文化振興会
 財務部施設課

工事名称
 新国立劇場舞台美術センター保管棟A等クレーン改修その他工事
 図面名称
 保管棟B 1階平面図、改修範囲、天井走行クレーン平面・断面図

年度
 令和8年度
 縮尺
 1:200

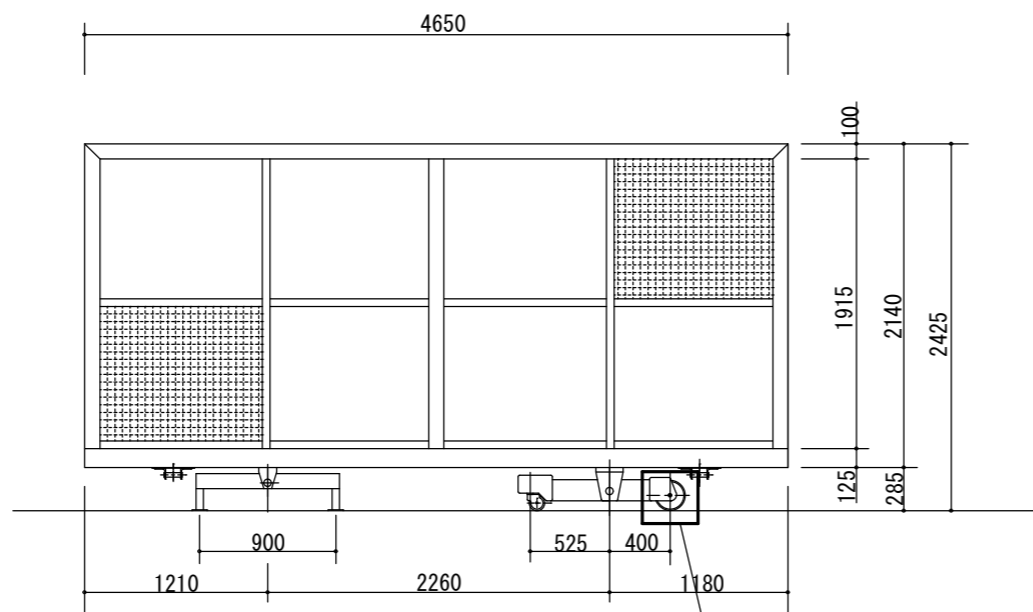
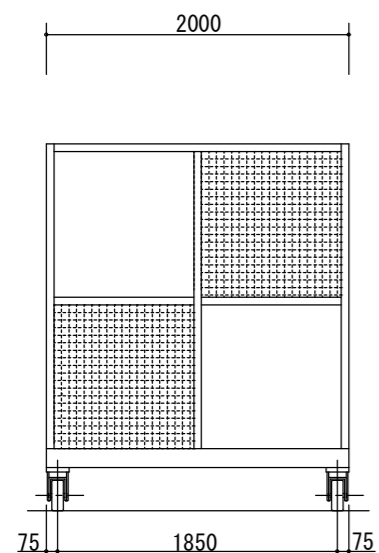
図面番号
 C-05



キャスターローラー取替

既設コンテナ（大）姿図（参考） S=1:50

| コンテナ仕様（参考） | |
|------------|-------------------------|
| 外形寸法 | 大コンテナ 2000W×9300L×2425H |
| | 小コンテナ 2000W×4650L×2425H |
| 荷重 | 2,800kg コンテナ本体含む（大小 共） |



キャスターローラー取替

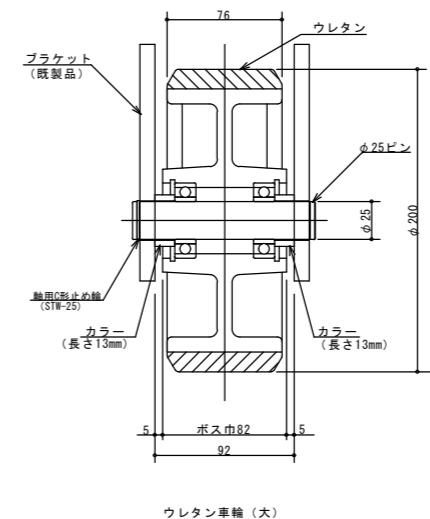
既設コンテナ（小）姿図（参考） S=1:50

| ウレタン車輪仕様 | 車輪（大） | 車輪（小） |
|-----------|----------|----------|
| ウレタンゴム硬度 | 90° ± 5° | 90° ± 5° |
| 芯金材質 | FC0450 | FC200 |
| ボールベアリング№ | 6205ZZ | 6203ZZ |
| 許容荷重 | 790kg | 390kg |

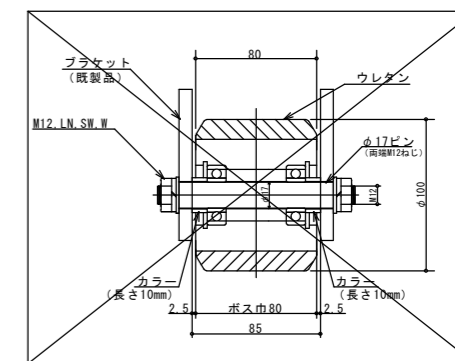
既設車輪製造メーカー：三精テクノロジーズ㈱

改修範囲

キャスターローラー（ウレタン車輪（大））取替
~~100φ×2個~~ 200φ×2個 / 1コンテナ
 取替数量：60個（30コンテナ相当）
 各コンテナからのキャスターローラー脱着は本工事とする。



ウレタン車輪（大）



ウレタン車輪（小）

コンテナ用キャスターローラー製作図 S=1:5

独立行政法人 日本芸術文化振興会
財務部施設課

工事名称
新国立劇場舞台美術センター保管棟A等クレーン改修その他工事
年度
令和8年度
図面名称
保管棟A・B既設コンテナ姿図
コンテナ用キャスターローラー製作図
縮尺
1:50、1:5

年度
令和8年度
図面番号
C-06